

**～あなたの生活に役立つ情報が満載の新潟鍼療センターからのたよりです～**



挿絵 が含まれている画像

自動的に生成された説明

こんにちは院長の山田です。爽やかな春の空気に満ちた今日この頃、皆さんお元気でお過ごしでしょうか？　この時期は気候も穏やかで明るく、のびのびとした気分になれますよね。とはいえ**梅雨時期**に入ると今度は雨に悩まされるようになります。心地よく散歩を楽しめる時期は案外短いものです。ところでそんな**長雨が楽しみになる不思議な花**があるのをご存じでしょうか。5月から7月頃に、2cmほどの小さな花を咲かせる「**サンカヨウ**」という多年草があります。この花は白い花びらを持っているのですが、なんと、雨に濡れると**ガラスのように美しく透き通って見える**のだそう。これはサンカヨウの花びらが**雨に濡れることで光の散乱が起こらなくなる**からなんです。晴れているときに白く見えていたのは、そもそも光の乱反射のせいということですね。これはサンカヨウに限ったことではありません。たとえば、**ティッシュペーパー**は乾いていると白く不透明ですが、**濡らすと透明**になって反対側が透けて見えやすくなります。サンカヨウ以外の白い花でも、同じように透けて見えることがあるそうですよ。とはいえ、サンカヨウは特に透けやすい特徴を持っているんだそう。雨の中で透明なガラス細工のように美しい花を観賞するというのは、風情がありますね。ただし、透けたサンカヨウを見るにはいくつかの条件を満たす必要があります。ひとつは**花が落ちてしまわない程度の静かな雨**が降ること。サンカヨウの花は繊細で、小さな刺激でも落ちてしまいますので、花を落とさない小雨が降らなければいけません。加えて、ある程度の**長い時間、雨が降る**必要もあるそうです。中には、霧吹きでサンカヨウに水をかけて透明にしようとする人もいるようですが、本物のガラスのように完全に透き通った状態を見るのはなかなか難しとか。サンカヨウは**本州中部から北海道にかけての高原などに自生**しているほか、**植物園**でも見られます。販売している花屋もあるそうですが、**個人宅で育**

**てるには湿度を高く保つといった工夫が必要**。なかなか難易度が高そうですが、自宅にガラスの

ような花があるというのは素敵ですね。桜の季節は終わってしまいましたが、ユニークな花やお

気に入りの花を見つけて観察してみてはいかがでしょうか。　新潟鍼療センター院長　山田敏夫

新潟鍼療通信

発行/ 新潟鍼療センター 〒950-0087　新潟市中央区東大通2-10-13　　☎025-244-1189

ホームページ　http://hari-niigata.com　　　　　　　　　　Ｅメール　hariniigata@sky.plala.or.jp



